

訂 正 確 認 報 告 書

訂正承認日	2015 年 11 月 19 日	訂正申請日	2015 年 4 月 23 日
題名	Development of Polymer Nanosheet for Wound Dressing Materials (創傷被覆材としての高分子ナノシートの開発)		
著者氏名	齋藤 晃広		
報告者氏名	武岡 真司	確認者氏名	合田 亘人

本論文は、学位規則第 23 条第 1 項に照らし、学位の取消には該当しないが、訂正を要する箇所が認められたため、これに対して著者によりなされた訂正について確認した結果を下表の通り報告する。

第 1 章のソフトマテリアルや創傷被覆材への応用に関する概論		
訂正前	訂正後	訂正理由と内容・訂正を認めた理由
Table 1.1, Fig.1.1, Fig.1.2, Fig.1.3, Fig.1.4, Fig.1.5, Fig.1.6, Fig.1.6, Fig.1.7	修正した図表 Table 1.1, Fig.1.1(修正前 Fig.1.3), Fig.1.2(修正前 Fig.1.5), Fig.1.3(修正前 Fig.1.6), Fig.1.4(修正前 Fig.1.6), Fig.1.5(修正前 Fig.1.7) 削除した図 Fig. 1.1, 1.2, 1.4	図表に不備が認められたため、図表の修正あるいは削除が行われた。図が削除されても文献の引用と共に本文に記述がなされていることを確認した。それに伴い図番号が整理された。これらの図表の訂正是本旨に影響を与えないことから、訂正は妥当と判断する。
2 頁 4 から 8 行目 lipid molecules....(中略)...hydrogen bonds	2 頁 4 から 8 行目 cell architecture composed....(中略)... van der Waals interactions	記述に不備が認められたため、該当部分の訂正が行われた。記述の訂正是本旨に影響を与えないことから、訂正は妥当と判断する。
第 2 章のナノシートの基本的性質に関する記述		
Fig.2.5, Fig.2.6, Fig.2.7, Fig.2.8	Fig.2.5 を修正した。 Fig.2.6、Fig.2.7(修正前 Fig.2.8)は版権元から掲載許可を得て、その旨を図題に記載した。 Fig.2.7 は削除した。	図に不備が認められたため、図の修正あるいは削除が行われ、図番号が整理された。図が削除されても文献の引用と共に本文に記述がなされていることを確認した。また、図の Copyright に関する不備が認められたため、図題にその情報が加えられた。本訂正により図自体の情報が変わることではなく本旨に影響を与えないことから、訂正は妥当と判断する。
18 頁 2 から 4 行目 Adhesive properties....(中略)...below 200 nm(Fig. 2.8 (a)).	15 頁 15 行目から 16 頁 2 行目 Adhesive strength.....(中略).... drastically increased(Fig. 2.7(a)).	記述に不備が認められたため、該当部分の訂正が行われた。本訂正は本旨に影響を与えないことから、訂正は妥当と判断する。

第5章の抗菌剤担持ナノシートの熱傷モデルへの適応に関する記述		
58頁7から8行目 The surface....(中略)...San Jose, CA).	56頁7から8行目 The thickness....(中略)... San Jose, CA).	記述に不備が認められたため、該当部分の訂正が行われた。本訂正は言い回しの変更であり、本旨に影響を与えないことから、訂正是妥当と判断する。
68頁16から19行目 Moreover, it is(中略) ...burn injury	66頁16から19行目 Moreover, it is(中略) ...burn injury	
その他：第5章全体を通じて改訂した点。		
本文の文献番号[26]～[35]、本文の図番号Fig.4.2, Fig. 6、本文の表番号Table 1	本文の文献番号[2]～[10]、本文の図番号Fig.6.2, Fig. 6.1、本文の表番号Table 6.1に修正した。	引用文献番号、図表番号に不備が認められたため修正が行われた。本部分は単なるミスであり、番号の訂正は本旨に影響を与えないことから、訂正是妥当と判断する。